

自然豊かな学校で心豊かな子どもに

浦戸小中学校

「体験入学」希望者募集

浦戸小中学校は、学区外にお住まいの児童生徒を受け入れる「特認校制度」を採用しています。浦戸の教育の魅力は、小学生と中学生のふれあいと学び合いです。美しい海に囲まれた自然豊かな浦戸の学校へ、一緒に楽しく通いませんか？



体験入学期間 令和2年11月30日(月)～12月4日(金)(5日間)

対象 7時15分マリゲート塩釜発の市営汽船に乗船し、在校生と一緒に登校できる児童生徒。

※学校までは、野々島棧橋で下船後、徒歩15分程度

※小学生はマリゲート塩釜まで保護者の送迎が必要

申込 令和2年11月9日(月)～20日(金)に、塩竈市教育委員会学校教育課窓口(舌番館庁舎3階)で申込。

その他 入学・転学を希望する方は、5日間の体験入学が必要です。体験入学の様子により通学の適否を判断します。特認校制度を利用しての新規の転入学は4月の年度初めのみです。

通学に利用する「市営汽船の乗船定期券」の料金3分の2を、通学助成金として市から支給します。



◀浦戸をテーマに児童生徒が演じる「ACT演劇自主公演」(写真左)
浦戸の海で「カヌー体験」(写真右)

☎ 学校教育課学校教育係 ☎365-3216
浦戸小中学校 ☎369-2412・369-2008

シリーズ 今学校では... 76

塩竈市独自の小中一貫教育 ～未来に羽ばたく塩竈っ子のために～ 幼保小連携事業

今年度で4年目を迎えた小中一貫教育事業の一つとして、市内の小学校と幼稚園や保育所(園)との連携を積極的に進めています。

幼稚園・保育所(園)で使用する「アプローチカリキュラム」と小学校で使用する「スタートカリキュラム」を作成、活用して、すべての子どもがスムーズに学校生活をスタートできるようにしています。

新入学児童を対象に、「ひらがな・すうじ・できるかな?」という塩竈市オリジナルの「あいうえお表」を就学時健診時に配布しています。



「ひらがな・すうじ・できるかな?」▶



▲塩竈市幼保小連絡会議での研修
(講師の東北福祉大学 鈴木泰子准教授)

特別支援教育スーパーバイザーが小学校や幼稚園・保育所(園)を巡回訪問し、子どもの様子を観察して指導・助言を行ったり、小学校と幼稚園・保育所(園)との交流を深めたりする活動をしています。

小学校長、幼稚園長・保育所長(園長)が出席する「幼保小連絡会議」を年2回開催し、幼児期から児童期へのなめらかな移行が図られるように情報交換と研修を行っています。

これからも一人ひとりの発達・成長を支え、良さや可能性を伸ばす取り組みを行っていきます。

☎ 学校教育課学校教育係 ☎365-3216